令和5年度 星河地区 市政懇談会 要望等回答一覧

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回答
1	【空き家対策について】 地区内で空き家が発生している。世帯の年齢構成を考えると今後さらに空き家が増えることが予想できる。 空き家対策について、短期的、中・長期的な取り組みの説明をお願いしたい。	建築開発課	本市では、昨年策定した5年間を計画期間とする「第2次行田市空家等対策計画」の基本方針に基づき、空き家の発生予防から解消までの総合的な空き家対策に取り組んでおります。 具体的な施策といたしましては、「予防対策」、「有効活用」及び「管理不全な空き家の解消」としております。 1つ目「予防対策」といたしましては、定期的な空き家の実態調査や広報及び「相続押しかけ講座」などの所有者への意識啓発を促す事業を通じ、空き家が問題化することを未然に防ぐ対策を実施しております。 2つ目「有効活用」といたしましては、空き家バンクの活用や空き家を地域の活性化に利活用する際の補助金交付制度、公民連携による民間企業の技術とノウハウを活用した空き家再生のための提案事業などを通じ、空き家の有効活用や不動産市場への流通促進による空き家の解消を図っております。 3つ目「管理不全な空き家の解消」につきましては、行田市老朽空き家等の適正管理に関する条例に基づく是正指導や老朽化した空き家を解体する際の補助金交付制度、公民連携による空き家の解消を図っております。 今後も引き続き、貴自治会内はもとより市内にある空き家について、所有者に対する助言や指導により管理不全な空き家の解消を推進するとともに、予防対策や空き家の有効活用など、総合的な空き家対策に取り組んでまいります。

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回答
2	【国道125号について】 交通量は多いが、行田市は通り過ぎていくだけである。道の駅などを誘致できないか。	商工観光課	国道125号沿線における道の駅等の誘致については、事業を具体的に進めていくための 条件となる土地利用に関する農用地区域からの除外や開発手法、地権者との合意形成など課 題が多く存在しております。現時点において、こうした課題の解決の見込みが立っていない ことから整備の進捗が図られていない状況にございます。 引き続き、関係機関の助言もいただきながら事業の推進の可能性を探ってまいります。

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回答
3	【魅力的なまちづくりについて】 行田は人口流出が続いている。住みたく なるような魅力あるまちづくりをお願いし たい。	企画政策課	本市では、子育て世帯をターゲットとして、子育で包括支援センターによる伴走型支援やこども医療費の無償化、保育園及び学童保育室の待機児童ゼロの維持などに取り組んでおり、本市の実態に応じて、親御さんが求める真に必要な支援を、国に先駆けて実施してまいります。また、質の高い教育を充実させるため、義務教育の小中学校9年間を一体的に捉えることのできる小中一貫校、あるいは義務教育学校の創設が必要であると考えており、市内にいくつかの義務教育学校を設置し、その中で、英語教育をカリキュラムの中心に据えるなど、本市の教育の方向性を示し、子供を通わせたいと思っていただける質の高い学校づくりを大胆に進めてまいります。さらには、高齢者の働く場の確保や高齢者単身世帯を中心とした安否確認など、シルバー人材センターと連携を図るほか、行田市社会福祉協議会と連携した「いきいきサロン」の運営による居場所づくり、市民の足となる市内循環バスやデマンドタクシーなど、地域公共交通を改善してまいります。加えて、「浮き城まつり」や「行田はちまんマルシェ」、「花手水タウンプロジェクト」などのイベントを実施し、まちの賑わいを創出することにより、地域の活性化を図ってまいります。今後とも、これらの施策を切れ目なく総合的に実施しながら、誰もが安心して子育てができ、市民がいきいきと暮らすことができる、魅力あるまちの実現を目指してまいります。

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回答
4	【総合公園内のトイレについて】 総合公園内のトイレは現在和式だけであり、膝が悪いと使用しづらいので、全部でなくても洋式に変更してほしい。	都市計画課	総合公園内のトイレにつきましては、東側駐車場、西側駐車場、野球場西側及び管理事務所内に4カ所設置しており、東側駐車場、西側駐車場及び管理事務所内のトイレは、男性用と女性用それぞれ1基以上を洋式としておりますが、野球場西側のトイレは和式となっております。 洋式トイレは、足腰に負担が掛かりにくく楽な姿勢で使用できるメリットがありますので、今後検討してまいりたいと存じます。
5	【道路の舗装について】 生活道路である市道で農村センター前の 不燃ごみ集積所と可燃ごみ集積所が若干離 れていて、その間が砂利ででこぼこであ る。お年寄りが自転車でごみを捨てに行く のに大変危険である。道路の舗装をしてほ しい。(昨年6月に申請済み)	道路治水課	道路の舗装につきましては、事業採択にかかる生活道路等整備事業評価に基づき検討して まいりたいと存じます。 なお、舗装の穴埋め等、簡易な補修については、早急に実施いたしますので、お気づきの 点がございましたらご連絡ください。
6	【昨年通行止めになった5-21号橋について】 通行止めとなっている5-21号橋について、今後どのように考えているのか。	道路治水課	5-21号橋については、令和4年3月の橋りょう定期点検において、判定IVで危険な状態であることから、令和4年5月から通行止めとしております。この対策として、修繕を検討しておりますが、非常に困難な状況であり、撤去または架け換えも考えられるところでございます。 なお、架け換えには、多額の費用を要することから、地域の皆様のご意見や費用対効果などを踏まえ、対応を検討してまいります。

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回答
7	【道路計画について】 忍川踏切を通過する前、特に夏目歯科医院前の道幅が狭く、高齢者の歩行、自転車の通行が非常に危険である。実際に高齢者の自転車が転倒する事故も発生している。総合公園からの計画道路の早期開通による交通量の減少を期待しているが、開通による交通量の見込み等の情報があれば教えていただきたい。	道路治水課	夏目歯科医院前の道路につきましては、市街地へのアクセスや一部通学路に指定されているなど、自動車のほか、歩行者や自転車等多くの方にご利用いただいております。 都市計画道路常盤通佐間線開通後は、当該道路を補完する生活道路としての役割を担うものと認識しておりますが、具体的な開通後の交通量見込みは把握しておりません。 常盤通佐間線開通による効果としては、周辺道路の交通量が減少し安全性が向上するとともに、鉄道や信号機がある交差点を跨ぐことにより、走行時間の短縮や市街地へのアクセスが向上し、地域間の交流が促進されるものと考えております。
8	【市役所内のデータについて】 市役所内のデータは一元管理されているのか。書類の申請をして結果が出た後、また、同じような書類を提出することなどがあり、簡素化できるところは簡素化してほしい。	企画政策課	税情報など法令の規定により共有に制約のある情報もありますが、共有に制約のない情報については、市民サービスの観点から集約しているものもございます。特に、健康福祉部内を中心として、総合的な支援を目的とした情報共有を行っております。また、書かない窓口の導入など行政手続きの簡素化に取り組んでいるところでございますが、公金の支出関係につきましては、例えば補助金関係の交付事務においては、着手前に申請書の提出、完了後に実績報告書の提出、実績報告に基づき市が確定処理を行った後、請求書の提出をしていただくなど、簡素化できないものもございます。 今後とも、法的に制約のない情報については引き続き集約していきたいと存じます。

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回答
9	【団地の入居について】 現在、斎条住宅は15室の空き室がある。自治会では高齢、母子世帯が多く自治会の存続が厳しくなっている。若い夫婦を対象に所得制限をなくし、入居率を向上させてほしい。	営繕課	市営住宅は、公営住宅法に基づき建設されており、その目的は経済的な事情により住宅に 困窮されている方を救済するため、低廉な家賃で住居を提供するものです。 このため、入居にあたっては所得制限を設け、一定以上の所得のある方は入居できないも のとし、真に住宅にお困りの方が優先的に入居できるよう配慮しているものです。 また、子育て世帯や多子世帯につきましては、所得制限を緩和し入居しやすいよう配慮を しておりますが、ご要望の若い夫婦に所得制限をなくすことにつきましては、公営住宅法の 目的に沿わないことから難しいと考えます。 今後とも、市報ぎょうだや市ホームページを通じて、市営住宅の入居者募集情報を広く周 知し、入居率の向上に努めてまいります。
10	【通学時間帯の市内循環バスの増便について】 最寄り駅に遠いため通学に不便であり、 雨の日は特に困難である。羽生方面、熊谷 方面からの電車の時刻に対応してほしい。	交通対策課	電車や路線バス等との円滑な接続につきましては、地域公共交通ネットワークの見直しの上で、大変重要な視点であると考えております。 市民の皆様に便利で使いやすい足となる地域公共交通に向け、今後見直しを進めてまいります。

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回答
	【市職員の士気について】 市長が変わり、市職員の士気に変化は あったか。	(副市長)	私は市職員として35年間勤め、このたび副市長を拝命いたしました。市職員は市長の政策・意向を形にするのが仕事ではないかと常々考えておりまして、過去においても緊張感はありましたが、行田市長の参議院議員時代の12年間の経験等がある中で、指示が非常に的確であることや、一つ一つの仕事に対する熱意があることを職員も感じていると思います。一つの物事を進めていく上での緊張感は、職員間においてこれまで以上にあるという印象です。
11		(市長)	市長が変わって、市役所の行政サービスの質が向上したと言っていただけるように努力し てまいりますので、よろしくお願いいたします。
		(建設部長)	私も市長が変わり、副市長が言うようにこれまで以上に緊張感を常に持っております。また、市長の新たな発想や考えなど、いろいろな刺激を受けております。市長の思いをどのように形にしていこうかと日々考えながら仕事をしており、私としてもいろいろと変化を感じているところです。
12	【蒸気機関車のお色直しについて】 前回塗装を行ったのはいつか。また、塗 装の塗り直しだけでなく屋根を付けてはど うか。雨ざらしになっていると傷みも早い のでは。	都市計画課(建設部長)	昭和47年に当時の国鉄から無償で貸与され、現在の場所に設置・展示している中で、何度か塗装を施してまいりました。平成16年度に実施したのを最後に塗装を行っておりません。今年度、クラウドファンディングによる寄付財源を基に、アスベストの除去と再塗装を予定しております。風雨にさらされるものですので検討の余地はあるかと思いますが、今回の工事では、屋根の設置は予定されておりません。

No.	意見・要望等	所管課 (発言者)	回答
13	【ふるさと納税について】 行田市のふるさと納税はどの程度の収入 があるのか。		ふるさと納税の額は、令和2年度は約3,100万円、令和3年度は約5,400万円、令和4年度は約8,700万円と、順調に増加しております。返礼品を充実させることで増加していることから、他市との競争になってまいりますが、いかに行田らしいものを揃えられるか日々工夫を重ねているところです。今回、蒸気機関車「C5726号」お色直しプロジェクトにご参加いただいた方に対し、市民の方はふるさと納税ですので返礼品を受け取れませんが、SLをモチーフにした返礼品を用意しており、引き続きふるさと納税がより多く集まるように進めていきたいと考えております。
14	【新しい行田の好循環について】 中・長期の目標とのことであるが、具体的には1期4年、2期8年、3期12年の目標なのか。人口減少に歯止めを掛けたり、子育て支援を充実させたりといった目標を達成するために、どれくらいの期間を考えているのか。	(市長)	「新しい行田の好循環」は、中・長期的なビジョンとお考えいただければと思います。この中には、もしかしたら来年度以降に早い段階で実現できるものもあるかもしれませんし、17号バイパスの高速道路化のように時間を要するものもあるかもしれませんが、私といたしましては、与えられた4年間で、新しい行田が良い循環で回ってきているなぁと思っていただけるよう、一つでも多くのお約束した政策を実現していきたいと思っております。